

# いわて未来づくり機構 令和4年度第1回ラウンドテーブル

日時 4月22日(金)15:00~15:30

会場 県庁3階 第一応接室

- 1 開 会
- 2 共同代表挨拶
- 3 講 演  
SARS-CoV-2 とともに暮らす世界に向けて（録画放送）  
（講師 櫻井 滋 岩手県新型コロナウイルス感染症対策専門委員会委員長）
- 4 県内の感染状況を踏まえた感染対策について（県保健福祉部長）
- 5 ラウンドテーブルメンバー御発言
- 6 メッセージ採択
- 7 閉 会

## 出席者

【講師】 岩手県新型コロナウイルス感染症対策専門委員会委員長 櫻井 滋 氏

### 【ラウンドテーブルメンバー】

氏 名	所 属 ・ 職 名
谷 村 邦 久 ( 欠 席 )	岩手県商工会議所連合会会長、みちのくコカ・コーラボトリング株式会社代表取締役会長
高 橋 真 裕	一般社団法人岩手経済同友会代表幹事、株式会社岩手銀行取締役会長
米 谷 春 夫	大船渡商工会議所会頭、株式会社マイヤ代表取締役会長
小 川 智	岩手大学 学長
鈴 木 厚 人	岩手県立大学 学長
達 増 拓 也	岩手県知事

## 感染リスクの高い場面① 部活やスポーツジム

- スポーツ活動をする前後に更衣室や休憩室などで、着替え等をする際に、マスクを外すことがあり、そのままの状態では会話等を行い、感染が拡大した事例がありました。
- 着替え等は素早く行い、マスクなしでの会話は控えることにより感染を防止することが可能です。

会話をするときは  
マスクをつけましょう!



5分間の会話は  
1回の咳と同じ



## 感染リスクの高い場面 ②職場

- 職場の社員食堂や更衣室・休憩室などで、マスクをせずに会話をしたことから、社員に感染が拡大し、クラスターが発生。
- 食堂を一度に利用する人数を制限する、更衣室や休憩室なども、入室する人数を制限し、マスクを外しての会話などを行わないことを徹底することで、感染を防止することが可能です。

他の人と  
十分な距離を取る!



イラスト出典

## 感染リスクの高い場面 ③飲食を伴う懇親会

- 密な空間で大人数による飲食を伴う懇親会をマスクを着用せずに行ったため、参加者ほぼすべてが感染シクラスターが発生。
- 認証店などの感染対策をとっている店舗を利用し、マスク会食を心がけることで感染を防止することが可能です。

### 「静かなマスク会食」をお願いします



イラスト出典

## 感染リスクの高い場面 ④保育所等

- 保育所などの教育保育施設については、園児等の感染から各家庭に拡大する傾向がみられます。
- 毎日の健康観察とともに、発熱や咳がでるなど、体調不良時の登園を自粛していただくようお願いします。
- 保育士をはじめ保育所の職員に対するワクチンの追加接種の速やかな実施をお願いします。
- 発育状況等からマスクの着用が無理なく可能と判断される児童については可能な範囲で、マスク着用を推奨します。

### 正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を  
確実に覆う



2 ゴムひもを  
耳にかける



3 隙間がないよう  
鼻まで覆う

イラスト出典

## 基本的な感染対策の徹底でオミクロン株の感染拡大を抑え

### 県民の社会経済活動を守るための緊急メッセージ（案）

全国的に感染が拡大したオミクロン株の影響により、岩手県では、4月に入り、新型コロナウイルスの1週間10万人あたりの新規感染者が200人を超えるなど、かつてない感染拡大が見られます。

帰省や観光で多くの方が移動する大型連休を迎え、今後の感染拡大も懸念されます。

更なる感染拡大を抑え、教育を含む社会経済活動を継続できるよう、感染対策の徹底に県民一丸となって取り組むことが必要です。

県民みんなで、改めて基本的な感染対策を再確認し、不織布マスクの正しい着用、手指衛生、換気などを徹底しましょう。飲食店利用については、「いわて飲食店安心認証店」の利用を推奨します。

保育や教育の現場においては、毎日の健康観察とともに、体調不良の際の登園、登校を自粛しましょう。保護者の職場においても、子どもを休ませやすいように、柔軟な対応にご協力をお願いします。

児童生徒、学生の皆さんは、慣れないマスク生活やリモート授業など、大変な2年間を過ごしてきました。努力が未来につながるよう、私たちは皆さんを応援しています。

事業者の皆様におかれては、これまでの感染対策のご協力に感謝します。引き続き、社会経済活動の担い手として、在宅勤務やローテーション勤務の実践、事業継続計画（BCP）の策定を進め、コロナ禍においても事業が継続できる体制を整備しましょう。

中小事業者の皆様は、2年以上にわたり、事業継続に力を尽くしてこられました。既存の支援スキームに加え、商工団体や金融機関と連携して運営する「いわて中小企業事業継続支援センター」で事業継続や再チャレンジを支援します。

県民みんなで基本的な感染対策を改めて徹底し、いわての社会経済活動を守りましょう。

令和4年4月22日

いわて未来づくり機構 ラウンドテーブルメンバー

岩手県商工会議所連合会 会長  
谷村 邦久

一般社団法人岩手経済同友会 代表幹事  
高橋 真裕

大船渡商工会議所 会頭  
米谷 春夫

国立大学法人岩手大学 学長  
小川 智

公立大学法人岩手県立大学 学長  
鈴木 厚人

岩手県知事  
達増 拓也